清流苑は、「いい顔、いい声、いい笑顔」がモットーです。

地域になくてはならない存在となる事をめざします。

「地域で暮らす」「地域で支える」



清流苑事業所一覧

ケアセンター 清流苑
870-0128 大分市大字森336番地
TEL.097-527-6600 FAX.097-527-6606
- 法人本部
- 特別養護老人ホーム清流苑（従来型個室）
- 清流苑ショートステイ事業所
- デイサービスセンター清流苑
- グループホームにれのは
- 相談支援事業所コネクト
- 就労継続支援A型事業所つなぐ
- 就労継続支援B型事業所むすぶ
- 共同生活援助フォレスト1番館・2番館
- 多目的ホール（災害時避難所）
- 災害時備蓄倉庫

ケアセンター 明治清流苑（天然温泉を活用）
870-0134 大分市大字猪野729番地1
TEL.097-524-3300 FAX.097-524-3322
- 地域密着型特別養護老人ホーム明治清流苑（ユニット型）
- 明治清流苑ショートステイ事業所
- デイサービスセンター明治清流苑
- 脳トレセンター明治清流苑（認知症対応型）
- 住宅型有料老人ホーム朋友舎
- ヘルパーステーション明治清流苑
- グループホームもえぎ
- 小規模多機能型居宅介護施設もみ
- 地域交流施設晩香舎

ケアセンター 川添清流苑
870-0274 大分市大字種具144番地
TEL.097-529-2316 FAX.097-528-1694
- ケアマンシオン・ジョリーメイト清流苑
- 住宅型有料老人ホーム東雲
- デイサービスセンター川添清流苑
- 脳トレセンター川添清流苑（認知症対応型）
- 清流苑訪問看護ステーション
- 清流苑ヘルパーステーション
- 夜間対応型訪問介護ステーション清流苑
- 24時間対応型訪問介護看護ステーション清流苑
- 大分訪問入浴サービスセンター
- 介護保険サービスセンター清流苑

ケアセンター 舞鶴清流苑（天然温泉を活用）
870-0901 大分市西新地2丁目5-40
TEL.097-573-2088 FAX.097-573-2085
- デイサービスセンター舞鶴清流苑
- 生活支援ハウス舞鶴清流苑
- 生活介護センター舞鶴清流苑
- 介護保険サービスセンター舞鶴清流苑

ケアセンター 高田清流苑
870-0116 大分市大字常行263番地
TEL.097-521-2886 FAX.097-521-2887
もうひとつの我が家びわのす
- グループホームびわのす
- 小規模多機能型居宅介護施設びわのす

幼保連携型認定こども園 高田のぞみこども園（定員160名）
870-0115 大分市大字関園747番地
TEL.097-524-0801 FAX.097-524-0802

高田のぞみ学童クラブ（定員45名）
870-0116 大分市大字常行266番地1 ヘルスケアセンターのぞみ3F
TEL.097-503-5315 FAX.097-503-5325

児童発達支援・放課後等デイサービス のぞみ
870-0116 大分市大字常行266番地1 ヘルスケアセンターのぞみ2F
TEL.097-522-8882 FAX.097-503-5325

大分市受託事業 東陽地域包括支援センター
870-0116 大分市大字常行450番地
TEL.097-524-0892 FAX.097-524-0893

※写真は皆様のご了解をいただいて掲載しております。

社会福祉法人 清流共生会
〒870-0128 大分県大分市大字森336番地
TEL097-527-6600
https://seiryu-kyousei.org/
E-mail srksk@seiryu-kyousei.org
発行：清流共生会 広報委員会

インスタグラム はこちらから

社会福祉法人 清流共生会

オムソーリ

～omsorg～

No.84
2026

社会福祉法人 清流共生会
清流苑

スウェーデンの言葉で社会サービスを意味し、
「悲しみの分かち合い」「優しさの与え合い」ながら生きている。
スウェーデン社会の秘密を解き明かす言葉だといってもいいすぎではない。
「分かち合い」の経済学 神野直彦より

スウェーデンの古くからある「オムソーリ」という言葉は、直訳では、「心配、心くばり、尽力」という意味を持ち、清流共生会は、「オムソーリ（心くばり）」を苑是としています。



秋草の
すぐ萎るるを
もてあそび
汀女

グループホームびわのす

もうひとつの我が家 グループホーム ほっこりトピックス

ひとつ屋根の下、笑顔でつながる私たち
～4つの部署、それぞれの想い～

栄養士のひとりごと 「体ぽかぽか♪具だくさん生姜スープ」
全国老人福祉施設大会・研究会議 分科会実践研究発表へ!!
今年も別保校区鶴崎踊大会に参加しました
スペシャルサンクス

もうひとつの我が家　グループホーム

安心・つながり・その人らしい暮らし

「おかえり」が聞こえる場所　「施設」ではなく、「家」として暮らす。その違いが、毎日の笑顔をつくっています。



グループホームは、認知症をお持ちの方に特化した地域密着型の住まいです。
グループホームでは、９名の利用者様お一人おひとりの得意なことや個性を大切にしながら、その人らしい自立した生活を送っていただけるよう支援しております。

特別養護老人ホーム・有料老人ホーム・グループホームの比較

詳しい説明は、包括センター・担当の介護支援専門員にお尋ねください。

項　目	特別養護老人ホーム	有料老人ホーム	グループホーム
入居条件	要介護３以上（原則）	要支援～要介護	要支援２以上+認知症診断
対 象 者	重度の介護が必要な方	幅広い（自立～要介護）	認知症の方が対象
定　員	数十～100人以上	数十～数百人	５～９人（少人数）
費　用	比較的安い	施設によって異なる	中程度
介護保険	使える	一部使える	使える
待　機	長い（数年待ちも）	比較的入りやすい	施設による
医療対応	充実している	施設による	連携で対応

高田清流苑グループホームびわのすの午後のひと時





春夏秋冬を楽しめる施設づくりに力を入れています！

グループホームで過ごすメリット

①少人数だから「顔なじみ」になれる

- 「知っている人がいる」だけで安心感が全然違う
- スタッフが「いつもと違う」に気づきやすい
  → 体調変化の早期発見



②「その人らしい暮らし」が続けられる



- 施設に合わせるのではなく、その人に合わせる



③「役割」があることで生きがいが生まれる

- 「誰かの役に立っている」という感覚が自己肯定感・意欲・認知機能の維持につながります。



④グループホームは「認知症専門」の施設

- 認知症という病気の特性を最大限に考慮した施設です。
- 1人ひとりに合わせた手厚いサポートで不安や混乱を和らげ、症状の緩和を図ります。



⑤地域とのつながりが保てる

- 「知っている景色・場所」が安心感につながります。
- 地域のお祭りや行事への参加も。



グループホームの一日のタイムスケジュール

7:00AM…起床
おはようございます！
朝日を浴びて一日をスタート。

7:30AM…朝食
みんな揃って賑やかな朝ごはんタイム。

10:00AM…アクティビティ
趣味の時間、体操、脳トレなど、活発に。

12:00PM…昼食
栄養満点で美味しいご飯をいただきます。

3:00PM…おやつ時間
ほっと一息、お茶とお菓子でリラックス。

6:00PM…夕食
団欒しながら
一日の出来事を話す楽しい夕食。

9:00PM…就寝
ゆっくり休んで、良い夢を見ましょう。



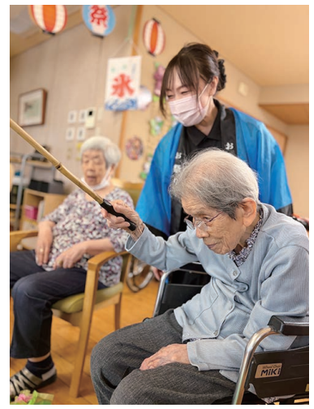
役割を持って過ごす喜び
洗濯物を畳むなど、できる範囲で日常の家事や生活活動にご参加いただくことで、共同生活のなかで生きがいや充実感を感じていただけます。





家庭的で美味しいお食事
栄養バランスはもちろん、利用者様のお好みに合わせたお食事や楽しいおやつタイム、定期的に行っているおやつ作り。
お食事の前には全員で口腔体操を行い、おいしく安全に召し上がれる工夫も欠かしません。







充実したレクリエーションや外出支援
午後は皆さんで力を合わせる作品づくりなどの共同制作から、個性に合わせた個別活動まで、無理なく楽しめる時間を設けています。また気分転換や地域とのつながりを大切にし、外出する機会も設けています。

その人らしく過ごすことができる「もう一つの我が家」がグループホームです。

ほっこりトピックス

ひとつ屋根の下、笑顔でつながる私たち
～4つの部署、それぞれの想い～



「室礼」を大切にして
皆様に穏やかなひと時を
お届けするために
センター長が
季節の花を生けて
お出迎えしています。



デイサービス

一日一笑　今日も笑顔が集まる場所



お茶会



歩行浴



敬老の日



安達　文子

デイサービスセンター舞鶴清流苑の大きな特徴は、天然温泉を利用した「温泉歩行浴」です。温泉の心地よさを楽しみながら、心も身体もリフレッシュしていただいています。

「一日一笑」を目標に利用者さまが楽しみながら交流できる時間を大切にしています。一人ひとりの笑顔があふれる毎日を共に歩んでまいります。

生活介護

楽しく、いきいき、自分らしく!



足浴



お花見



笑顔のひととき



那須　高広

生活介護舞鶴清流苑は、障がいのある方一人ひとりの個性やペースを大切にし、安心して楽しく過ごせる環境づくりを心がけています。日々の生活支援だけでなく、創作活動やレクリエーションなどさまざまな活動を通して「できた」「楽しい」「やってみたい」という気持ちを大切にしています。利用者さまやご家族の思いに寄り添いながら、その人らしい生活を一緒に考え、笑顔と安心につながる支援を提供します。

生活支援ハウス

誰かがそばにいる、穏やかな暮らし



防災訓練



血圧測定



季節の工作



木田　恵

生活支援ハウスは、60歳以上で一人暮らしに不安を感じる方が安心して暮らせる住まいです。日中はスタッフが常駐し、健康管理のためラジオ体操や血圧測定など健康相談や見守りをしています。また、季節の工作、歌、ゲームや楽しい行事や万が一に備えた防災訓練も行っています。皆さまが毎日穏やかに笑顔で過ごせるよう、スタッフ一同心を込めてサポートしています。

居宅

その人らしい暮らしに寄り添う



暮らしのお話



ケアマネージャー会議



畑村　香織

「住み慣れた地域で、安心して自分らしく暮らしたい」私たちはその想いに寄り添い、お一人おひとりが自立した暮らしができるように心を込めて支援いたします。

併設されたデイサービスにより、ご利用者さまの日常の運動や他者との交流のご様子を直接把握しています。日々生じた小さな変化や気付きはスタッフ間で共有するために週1回のケース会議を通してチーム全体で知恵を出し合い、より適切な生活支援の提供に向けて努めております。

栄養士のひとりごと

特別養護老人ホーム
明治清流苑
管理栄養士
田中　千尋

朝晩の冷え込みが増し、冬の訪れを感じる季節となりました。
空気が乾燥するこれからの時期は、風邪などの感染症にも気をつけていきたいですね。
健康な体を維持するためには、日頃から栄養バランスのよい食事を心がけることが大切です。今回は、寒い季節の健康づくりに役立つ栄養素と、旬の野菜やきのこを使った、「体ぽかぽか♪具だくさん生姜スープ」をご紹介します！



風邪に負けない体づくりに役立つ栄養素

皆さんは、普段の食事でどのような栄養素を意識していますか?ここでは、免疫機能を正常に保つために大切な栄養素をいくつかご紹介します。

ビタミンA
にんじん・小松菜・ほうれん草など
ビタミンAは、のどや鼻などの粘膜の健康を保つために大切な栄養素です。にんじんや小松菜、ほうれん草などに含まれるβ-カロテンは、体内で必要に応じてビタミンAに変わります。



ビタミンC
白菜・キャベツ・ブロッコリー・みかんなど
ビタミンCは、皮膚や粘膜の健康維持を助けるほか、細菌やウイルスなどから体を守る白血球などの免疫細胞の働きを支えます。水に溶けやすいため、野菜をスープにして煮汁ごといただくと、溶け出したビタミンCも摂りやすくなります。



ビタミンE
ナッツ類・植物油・かぼちゃなど
ビタミンEには抗酸化作用があり、体の細胞を酸化によるダメージから守る働きがあります。また、免疫機能を正常に保つためにも大切な栄養素です。



たんぱく質
肉・魚・卵・大豆製品など
たんぱく質というと、筋肉をつくる栄養素というイメージがありませんか?実は、細菌やウイルスなどから体を守る抗体の材料にもなるんです。健康な体を維持するためにも、毎日の食事でしっかり摂りたい栄養素ですね。



体ぽかぽか♪具だくさん生姜スープ

白菜や小松菜、にんじん、しめじ、豚肉を使った具だくさんの生姜スープです。野菜にはビタミン類や食物繊維、豚肉には体をつくるために欠かせないたんぱく質が含まれています。生姜の風味が食欲をそそり、寒い季節に体も心もほっと温まる一品です。



【材　料】2人分
- 豚こま肉：80g
- 白菜：60g(約1枚)
- 小松菜：40g(約2株)
- にんじん：30g(約1/5本)
- しめじ：40g(約1/2パック)
- 生姜：5g(約1/2かけ)
- 水：400ml
- 鶏ガラスープの素：小さじ2
- しょうゆ：小さじ1
- ごま油：小さじ1
- 塩・こしょう：少々
- 白いりごま：適量

※野菜の大きさによって目安量は多少異なります。

【作り方】
1. 豚肉は食べやすい大きさに、白菜はざく切り、小松菜は3～4cm幅、にんじんは短冊切りにする。しめじは石づきを取ってほぐし、生姜はすりおろす。
2. 鍋にごま油を熱し、豚肉を入れて中火で炒める。
3. 豚肉の色が変わったら、水、鶏ガラスープの素、白菜、にんじん、しめじを加える。煮立ったら弱めの中火にし、アクを取り除きながら5～7分ほど煮る。
4. 小松菜を加え、さらに2～3分ほど煮る。
5. 豚肉にしっかり火が通り、野菜がやわらかくなったら、生姜としょうゆを加え、塩・こしょうで味を調える。器に盛り付け、白いりごまを散らしたら完成。

風邪などの感染症に気をつけるためには、食事だけでなく、十分な睡眠やこまめな手洗い、室内の換気・加湿も大切です。旬の食材をおいしく取り入れながら、寒い季節も元気に過ごしましょう♪

全国老人福祉施設大会・研究会議　分科会実践研究発表へ！！

10月1日・2日に行われた、令和8年度九州老人福祉施設職員研究大会（熊本大会）で、大分代表として第4研究部会テーマ「人材確保・定着と働きやすい職場づくりの実践」で研究発表させていただきました。当日優秀賞と奨励賞2組が選ばれ、当法人は「優秀賞」を頂くことができました。後日、九州の代表の施設の一つとして、この度全国老人福祉施設大会へ出場いたします。この研究は職員が一丸となって、より良いサービス向上を目指した結果だと考えております。

今後もさらなるサービスの向上を目指して取り組んでいく決意を合わせてご報告申し上げます。







令和8年8月8日　笑顔と踊りでつながる地域の輪
～今年も別保校区鶴崎踊大会に参加しました～



当法人では、地域との交流を何よりも大切にし、毎年「鶴崎踊り」に出場しています。

当日はご利用者やご家族も応援に駆けつけてくださり、一緒に心華やぐひとときを過ごすことができました。

今年はミャンマーからの特定技能職員やインドネシアの技能実習生、そして初めて踊りに挑戦する職員も加わり、連日みんなで練習を重ねて本番を迎えました。

今回、初めて団長を務めた河野職員は、「『地域になくてはならない存在』であり続けるために、この行事は欠かせない大切な取り組みです」と力強く語ってくれました。







かんしゃ

Special thanks

●ご寄付
永松　薫様（お米）　　森　美幸様（5施設に花の苗）

●ボランティア
守田 あけみ様（健康体操）　　中川　広子様（健康体操）
飯野　典子様（うたごえ広場）
アロハフラローズ浅水教室の皆様（フラダンス）　順不同にて掲載

